

症例 1 (メレナ)

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用																								
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置																								
1	女 20代	インフルエンザ (なし)	40mg 1回	<p>メレナ 既往歴：なし</p> <p>投与1日前 発熱 投与開始日 インフルエンザ(+), インフルエンザに対し, 本剤40mg/日 (投与終了日) 内服。 投与終了1日後 夜間より30分毎の下痢があり。 しばらくして血便が混じってきた。(下痢, 下血が発現。)</p> <p>投与終了2日後 当院受診し血便を確認した。 便検査でO型抗原(-), 赤痢菌(-), サルモネラ菌(-), ビ ブリオ(-), キャンピロバクター(-)。触診により左腹部に 圧痛あり。</p> <p>投与終了6日後 回復を確認した。(下痢, 下血は回復。)</p>																								
<b>臨床検査値</b>																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>投与日 (搬入時)</th> <th>投与終了 2日後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>赤血球数 (RBC) X10E4/uL</td> <td>444</td> <td>458</td> </tr> <tr> <td>ヘモグロビン (Hb) g/dL</td> <td>13</td> <td>13.4</td> </tr> <tr> <td>白血球数 (WBC) /uL</td> <td>6000</td> <td>6200</td> </tr> <tr> <td>白血球分画：好中球 (NEU) %</td> <td>51</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>白血球分画：リンパ球 (LYM) %</td> <td>7</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>血小板数X10E4/uL</td> <td>19.8</td> <td>16.7</td> </tr> <tr> <td>CRP mg/dL</td> <td>6.3</td> <td>4.6</td> </tr> </tbody> </table>						投与日 (搬入時)	投与終了 2日後	赤血球数 (RBC) X10E4/uL	444	458	ヘモグロビン (Hb) g/dL	13	13.4	白血球数 (WBC) /uL	6000	6200	白血球分画：好中球 (NEU) %	51	55	白血球分画：リンパ球 (LYM) %	7	6	血小板数X10E4/uL	19.8	16.7	CRP mg/dL	6.3	4.6
	投与日 (搬入時)	投与終了 2日後																										
赤血球数 (RBC) X10E4/uL	444	458																										
ヘモグロビン (Hb) g/dL	13	13.4																										
白血球数 (WBC) /uL	6000	6200																										
白血球分画：好中球 (NEU) %	51	55																										
白血球分画：リンパ球 (LYM) %	7	6																										
血小板数X10E4/uL	19.8	16.7																										
CRP mg/dL	6.3	4.6																										
併用薬：麻黄附子細辛湯, アセトアミノフェン																												

症例 2 (国際標準比増加)

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用																																									
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置																																									
2	女 60代	インフルエンザA型 (なし)	40mg 1回	<p>国際標準比増加 既往歴：大動脈弁閉鎖不全症, 僧帽弁閉鎖不全症, 二弁置換術</p> <p>投与1日前 発熱, 頭痛, 腰痛 (+) 投与開始日 インフルエンザA陽性。インフルエンザA型に対し, 本剤 (投与終了日) 40mg/日投与。 投与終了6日後 定期外来受診。血液検査施行。 投与終了7日後 検査結果にてPT-INR検出不可, PT時間60.0以上。ワルファ リンカリウム中止を指示。(PT-INR延長が発現)</p> <p>投与終了8日後 再検査施行。あざ出現あり。 投与終了11日後 投与終了8日後のPT-INR 5.43 レントゲン上肺炎疑われクラブラン酸カリウム・アモキシシ リン水和物処方</p> <p>投与終了13日後 検査。投与終了11日後のINR 4.07, CRP 6.56。ワルファリン カリウムは減量の上内服中。 投与終了14日後 投与終了13日後のINR 4.10, ワルファリンカリウムを減量。 投与終了17日後 血液検査施行。 投与終了18日後 INR 2.30であったため, ワルファリンカリウムを以前の処方 に戻した。 投与終了32日後 血液検査にてPT-INR 2.66</p>																																									
<b>臨床検査値</b>																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="6">投与終了</th> </tr> <tr> <th>6日後</th> <th>8日後</th> <th>11日後</th> <th>13日後</th> <th>17日後</th> <th>32日後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>PT時間 (SEC)</td> <td>60.0以上</td> <td>59.4</td> <td>44.9</td> <td>45.3</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>対照 (SEC)</td> <td>11.5</td> <td>11.5</td> <td>11.5</td> <td>11.5</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>PT活性値</td> <td>10.0未満</td> <td>10.0未満</td> <td>12.8</td> <td>12.6</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>PT-INR</td> <td>検出不可</td> <td>5.43</td> <td>4.07</td> <td>4.10</td> <td>2.30</td> <td>2.66</td> </tr> </tbody> </table>						投与終了						6日後	8日後	11日後	13日後	17日後	32日後	PT時間 (SEC)	60.0以上	59.4	44.9	45.3	-	-	対照 (SEC)	11.5	11.5	11.5	11.5	-	-	PT活性値	10.0未満	10.0未満	12.8	12.6	-	-	PT-INR	検出不可	5.43	4.07	4.10	2.30	2.66
	投与終了																																												
	6日後	8日後	11日後	13日後	17日後	32日後																																							
PT時間 (SEC)	60.0以上	59.4	44.9	45.3	-	-																																							
対照 (SEC)	11.5	11.5	11.5	11.5	-	-																																							
PT活性値	10.0未満	10.0未満	12.8	12.6	-	-																																							
PT-INR	検出不可	5.43	4.07	4.10	2.30	2.66																																							
併用被疑薬：ワルファリンカリウム 併用薬：アゾセמיד, カルベジロール, ベラパミル塩酸塩, ボノプラザンフマル酸塩																																													

症例3 (口腔内出血)

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置
3	女 70代	インフルエンザ (慢性骨髄性 白血病, 逆流 性食道炎, 高 血圧)	40mg 1回	<p>口腔内出血 既往歴：胆石症</p> <p>投与開始3日前 前日より咳, 痰, 咽頭痛, 鼻汁ありとして来院。急性上気道炎, 急性気管支炎としてサリチルアミド・アセトアミノフェン・無水カフェイン・プロメタジンメチレンジサリチル酸塩配合錠, ジメモルファンリン酸塩, アンブロキソール塩酸塩, クラリスロマイシンを3日分処方。</p> <p>投与開始日 2日前より発熱 (38.8℃), 咳, 痰の訴えあり。迅速キットに (投与終了日) よりインフルエンザ (A) と診断。本剤40mg/日を服用。約3時間後から口腔内出血が出現し来院。口腔内粘膜全体より出血があり, 止血剤としてカルバゾクロムスルホン酸ナトリウム, トラネキサム酸を1日分として投与した。</p> <p>投与終了1日後 受診時には口腔内出血は改善 (軽快)</p>
<b>臨床検査値</b>				
				投与終了 1日後
赤血球 (×10 <sup>4</sup> /mm <sup>3</sup> )				400
ヘモグロビン (g/dL)				11.9
白血球数 (/mm <sup>3</sup> )				7430
: 好中球 (%)				47.2
: 好酸球 (%)				0.5
: リンパ球 (%)				43.3
血小板数 (×10 <sup>4</sup> /mm <sup>3</sup> )				22.0
AST (GOT) (IU/L)				35
ALT (GPT) (IU/L)				16
ALP (IU/L)				215
LDH (IU/L)				245
総ビリルビン (mg/dL)				0.4
総蛋白 (g/dL)				7.4
BUN (mg/dL)				23.5
血清クレアチニン (mg/dL)				1.45
血清Na (mEq/L)				137
血清K (mEq/L)				4.6
血清Cl (mEq/L)				100
併用薬：ダサチニブ, ロサルタンカリウム, エカベトナトリウム, サリチルアミド・アセトアミノフェン・無水カフェイン・プロメタジンメチレンジサリチル酸塩配合錠, ジメモルファンリン酸塩, アンブロキソール塩酸塩, クラリスロマイシン, インドメタシン				